

「後期中等教育の拡充整備について」の趣旨を地域別に具体化するため、高等学校の拡充整備計画を策定するための資料作成について、下記により作業を行なった。

#### 地域別高等学校拡充整備計画策定作業（大項目のみ）

##### I 高等学校入学定員の推計

1 基本方針

2 具体作業

##### II 全日制高等学校学科別入学定員

1 基本方針

2 具体作業

##### III 全日制高等学校科目的設置

1 基本方針

2 各学科の科目設定

##### IV 全日制高校、学校学科の配置

1 学科の配置

(1) 基本方針

2 学校学科配置総合検討

##### V 定時制高校入学定員の推計

##### VI 定時制高校学習時間、産学連携方式の設定

##### VII 定時制高校の配置

##### VIII 全・定・学校・学科の総合検討

##### IX 関連する諸問題

##### X 新たに収集する資料の企画と調査

##### XI 全体の連絡調整

8月、機構改革により高等学校課が設置され、後期中等教育審議会事務を移管することになった。

これにともない、さきにとりまとめた「地域別高等学校拡充整備計画」策定基礎資料をそえ、当該事務を高等学校教育課に引きついだ。

上記基礎資料の内容の概略は、下記の通りである。

1 基本的な考え方（総務課案）

2 基礎資料

(1) 全県資料

(2) 県北地区

(3) 新産郡山地区

(4) 県南地区

(5) 会津地区

(6) 新産いわき地区

(7) 相双地区

### 3 福島県後期中等教育審議会の答申

（地域別高等学校拡充整備計画について）

#### (1) 経緯

本県後期中等教育の総合計画に関する事項や、基本的な重要施策に関する事項についての調査審議を願い、各界有識者の意見を求める目的で昭和41年10月「福島県後期中等教育審議会」が発足し、県教育委員会の諮問第1号「福島県後期中等教育の拡充整備について」は昭和42年8月に答申があり、続いて、その趣旨を各地域の高等学校教育に具体化するための施策を計画的に推進するために、「地域別高等学校拡充整備計画について」（諮問第2号）を諮問しておったところ、昭和44年3月にその答申があった。

その概要はつぎのとおりである。

#### (2) 答申の内容

この計画の期間は、昭和43年度を基準年次、昭和50年度

を目標年次とし、地域区分は県勢振興計画の地域区分にもとづいて、県北・新産郡山・県南・会津・新産いわき・相双の6地域とする。

#### ① 答申内容の構成（項目のみを列挙）

##### 第1部 計画策定の基本的な考え方

###### 第1章 高等学校入学定員計画

第1 県内中学校卒業者の高等学校進学者数の推計

第2 高等学校入学定員の課程別構成

第3 高等学校入学定員の公立・私立別構成

###### 第2章 公立全日制高等学校の改善と再編成

第1 学科構成についての基本的な考え方

第2 小学科および類型設定についての基本的な考え方

第3 学校・学科配置についての基本的な考え方

###### 第3章 公立定時制高等学校の改善と再編成

第1 学科構成についての基本的な考え方

第2 教育内容および形態についての基本的な考え方

第3 学校・学科配置についての基本的な考え方

##### 第2部 地域計画

〈県北地域〉

###### 第1 高等学校入学定員計画

1 地域内中学校卒業者の高等学校進学者数の推計

2 高等学校入学定員の課程別構成

3 高等学校入学定員の公立・私立別構成

4 高等学校入学定員の推計

###### 第2 公立全日制高等学校の改善と再編成

1 学科構成について

2 小学科および類型の設定について

3 学校・学科の配置について

###### 第3 公立定時制高等学校の改善と再編成

1 学科構成について

2 教育内容および形態について

3 学校・学科の配置について

〈新産郡山地域〉

〈県南地域〉

〈会津地域〉

〈新産いわき地域〉

〈相双地域〉

（項目は県北地域と同じ）

##### 第3部 高等学校拡充整備に伴う諸問題

1 中学校における観察指導、進路指導の徹底

2 就学条件の検討

3 通学区域の検討

4 教員の確保と再教育および教職員定数の改善

5 施設・設備の整備

##### 付属資料

#### ② 計画の主要指標

地域別高等学校拡充整備計画のなかにおけるおもな指標はつぎのとおりである。

ア. 中学校卒業者の高等学校進学者数の推計